

コピュラ動詞

すべての動詞の不定詞は **ना** で終わり、辞書の見出し語にはこの不定詞形が用いられます。不定詞から **ना** を除いた部分が動詞語幹となり、さまざまな活用変化の基礎となります。コピュラ動詞は英語の **be** 動詞に似た役割を果たし、「～があります」「～がいます」のように存在を示すほか、主語と補語が等位の関係にあることを示す「～です」という意味を持ち、不定詞形は **होना** です。なお、現在形と過去形をもつ動詞は、コピュラ動詞のみです。

1. コピュラ動詞の現在形

コピュラ動詞の現在形は、主語の性にかかわらず、人称・数にしたがって次のように変化します。

	単数	複数
一人称	मैं ~ हूँ।	हम ~ हैं।
二人称	तू ~ है।	तुम ~ हो। / आप ~ हैं।
三人称	यह ~ है। / वह ~ है।	ये ~ हैं। / वे ~ हैं।

一見するとたくさんの変化形があるようですが、単数代名詞に対応するコピュラ動詞現在形は **है**、複数代名詞に対応するコピュラ動詞現在形が **हैं**、あとは一人称単数代名詞 **मैं** に対して **हूँ**、そして二人称複数代名詞 **तुम** に対して **हो** が用いられるだけのことです。

否定の副詞には、**नहीं** あるいは **न** が用いられます。

मैं जापानी हूँ। 私は日本人です。

आपका शुभ नाम क्या है? お名前はなんとおっしゃいますか?

मैं ईरानी नहीं हूँ, मैं पाकिस्तानी हूँ। 私はイラン人ではありません、パキスタン人です。

क्या आप लोग भारतीय हैं? あなたがたはインドの方ですか?

— जी हाँ, मैं भारतीय हूँ। はい、そうです。インド人です。

— जी नहीं, मैं भारतीय नहीं हूँ। いいえ、ちがいます。

ये साड़ियाँ सब रेशम की हैं। このサリーはみな絹製だ。

मोहन और उषा दोनों लंबे हैं। モーハンとウシャーは2人とも背が高い。

ये कागज़ और किताबें सस्ती हैं। この紙も本も安い。

2. コピュラ動詞の過去形

コピュラ動詞の過去形は、主語の性・数に応じて次のように変化します。「～がいた、あった、～であった」という、過去における状態を表します。

男性・単数	男性・複数	女性・単数	女性・複数
था	थे	थी	थीं

कमरे में कोई आदमी न था। 部屋にはだれもいなかった。

दस साल पहले तुम कहाँ थीं? 10年前に君はどこにいたのだ?

जब हम लोग तुमसे मिलने स्टेशन पर गए थे, तब तुम कहाँ थे? ぼくらが駅に迎えに行ったとき、君、どこにいたんだい?

कमरे में पंखे और मेज़ें थीं। 部屋に扇風機と机が置いてあった。

बड़े हॉल में बहुत से छात्र-छात्राएँ थे। 大ホールにたくさんの男子学生と女子学生がいた。

3. コピュラ動詞の未完了分詞

コピュラ動詞の未完了分詞は、主語の性・数に応じて次のように変化します。「～がいる、ある、～である」という意味をもちます。

男性・単数	男性・複数	女性・単数	女性・複数
होता	होते	होती	होतीं

4. コピュラ動詞の完了分詞

コピュラ動詞の完了分詞は、主語の性・数に応じて次のように変化します。「～が生じた、～になった」というように、

過去における変化を表します。

男性・単数	男性・複数	女性・単数	女性・複数
हुआ	हुए	हुई	हुई

देवताओं और असुरों के बीच भीषण युद्ध आरंभ हुआ। शक्तों और अशक्तों के बीच शुरू हुई लड़ाई में भयानक युद्ध हुआ। शक्तों और अशक्तों के बीच शुरू हुई लड़ाई में भयानक युद्ध हुआ।

मुझको बड़ा दुःख हुआ। मैंने बहुत दुःख भोगा।

यह खबर सुनकर हमें बड़ी खुशी हुई। इस खबर को सुनकर हमें बहुत खुशी हुई।